

令和 8 年度

岩手県立大学大学院社会福祉学研究科
社会福祉学専攻

博士前期課程 学内推薦選抜

学 生 募 集 要 項

【目 次】

○ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
○ 博士前期課程 学内推薦選抜.....	3
I 募集人員	
II 出願資格	
III 出願手続等	
IV 選抜方法	
V 選抜の日時・試験場等	
VI コース及び授業科目等	
VII 合格発表	
VIII 入学手続等	
IX 個人成績の提供請求について	
X 個人情報の取り扱い	
XI 試験場案内	
○ 各種書類提出先・問合せ先	最終頁

社会福祉学研究科アドミッション・ポリシー

＜博士前期課程＞

【求める学生像】

1. (社会福祉の発展に対する目的意識)
複雑化、多様化する社会福祉の現代的課題の解明と解決を志し、これに資する知識と方法の習得から研究に発展する目的意識を有する人
2. (専門職としての実践研究を遂行する能力)
現代社会が求める専門職の役割と責任に対する重要性を理解し、専門職として必要な能力を研鑽できる基礎的な知識と実践力を備えている人
3. (地域貢献に対する意欲)
地域生活を支える手段としての社会福祉の役割を重視し、社会福祉研究の探究を通して地域社会の発展へ貢献したいと考えている人
以上のような学生を求めています。

【選抜の基本方針】

社会福祉学研究科では、入学後の研究を中心とした学修への適性をみることを各選抜区分に共通の方針とし、すべての区分で研究計画書等の書類評価を行った上で、博士前期課程においては入学前の多様な経験に即した評価を行うため各種選抜区分を設けています。

学内推薦選抜では、岩手県立大学社会福祉学部における学修で優秀な成績を修めることを適性評価の中核とします。

一般選抜では、専門科目および英語に関する筆記試験によって適性を評価します。

社会人特別選抜では、志願者の実務経験を研究的に展開する可能性を評価します。

博士前期課程

学内推薦選抜

○学内推薦選抜

I 募集人員

4名

※令和7年度入学生より、臨床心理士受験資格取得を目的とした学生の募集を停止しました。

II 出願資格

次の(1)、(2)、(4)または(1)、(3)、(4)のすべて該当する者

- (1) 本学社会福祉学部在籍し、令和7年度に卒業見込みの者
- (2) 次の要件を満たし、本学社会福祉学部長の推薦を受けた者
GPA対象科目の成績による順位が、所属する学科4年次学生の上位25%以内であること
- (3) 次の要件を満たし、本学社会福祉学部の教員の推薦を受けた者
GPA対象科目の成績による順位が、所属する学科4年次学生の上位50%以内であること
- (4) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

III 出願手続等

1 インターネット出願について

岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。**出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。**なお、必要書類等の詳細については5ページで確認のうえ、不備のないように出願してください。

① 出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。
② インターネット出願登録期間 (入学検定料の支払期限) 【入学検定料】 30,000円	令和7年6月9日(月)～6月26日(木) ※ 検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を支払ったが出願しなかった場合 (イ) 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を二重に支払った場合 上記(ア)～(ウ)のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループまで連絡してください。なお、返還の際には、領収書(証)等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。
③ 出願期間 (出願書類提出期限)	令和7年6月23日(月)～6月26日(木)【午後4時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、令和7年6月24日(火)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。
④ 試験日	令和7年7月12日(土)
⑤ 合格発表日	令和7年7月23日(水) 午後1時(予定)
⑥ 入学手続期間	令和7年10月1日(水)～令和7年10月9日(木)

2 出願期間

令和7年6月23日(月)から令和7年6月26日(木)まで【午後4時必着】

(上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って提出してください)

ただし、上記出願期間最終日の午後4時を過ぎて到着したもののでも、国内郵便に限り、令和7年6月24日(火)までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

3 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

4 出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

書 類	作 成 方 法
出願環境の準備	1 端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 <パソコン利用時推奨ブラウザ> ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 <スマートフォン、タブレット利用時推奨OS> ・ iOS 12 以降 ・ Android OS 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※ 各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れることは、他のブラウザにてご確認ください。 ※ 印刷機能を必要とします。 2 メールアドレスの準備 出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている場合は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。 出願時に登録したメールアドレスに、以下の4通メールが送信されます。 ① インターネット出願入力中のテストメール ② 出願登録情報の入力完了時のメール ③ 入学検定料支払完了時のメール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※ 試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真の用意	インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、2MBまで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の準備	出願区分に応じて必要な書類を、出願期間に間に合うように準備してください。 ※ 必要な書類は「7 出願書類」で確認してください。
出願書類送付用封筒	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意してください。
様式印刷の用意	A4判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）

5 出願登録

出願登録は、インターネット出願画面から行ってください。

詳細は、本学インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

6 入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」のSTEP 4「お支払い」を参照して支払ってください

7 出願書類

出 願 書 類	摘 要
志願票	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料（30,000円）の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・ 必要事項を漏れなく入力してください。
写真票	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・ 鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。
A票 履歴書	・ 必要事項を漏れなく記入してください。
成績証明書	・ 本学所定の成績証明書を、<u>厳封したもの</u>を提出してください。なお、成績証明書の成績欄に編入学等により認定されている科目がある場合は、<u>編入学前の学校の成績証明書</u>も併せて提出してください。
B票 研究計画書	・ 必要事項を漏れなく記入してください。
卒業（修了）見込証明書	・ 本学所定のものを提出してください。
C票 推薦書（学内推薦用）	・ 本学所定の推薦書を提出してください。
出願書類提出用宛名シート	・ インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にA4判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。） ・ 市販の角形2号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、表面に「出願書類提出用宛名シート」を剥がれないように全面のり付けで貼付して郵送、提出してください。
※ 各種証明書等が旧姓で発行されている場合、氏名変更を証明する旧姓と新姓が併記された公的な書類（戸籍抄本や戸籍個人事項証明書、旧姓が併記された運転免許証やマイナンバーカードの写し等）を提出してください。	
※ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。翻訳は本人でもかまいませんが、翻訳者が署名のうえ、その連絡先（電話番号）を記入してください。	

- 上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「角形2号封筒」に入れ、提出してください。

8 出願書類の提出方法

(1) 郵送する場合

「書留速達による郵送」としてください。

※ インターネット出願完了後、出力される「出願書類用宛名シート」をご使用ください。

(2) 持参する場合

出願期間中の午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）

(3) 提出先

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

9 受験票の印刷

出願期間後にインターネット出願サイトから受験票が印刷できます。受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、令和7年7月2日(水)午後1時以降(予定)に、インターネット出願サイトからダウンロードしてカラー印刷し、余白を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

- インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。
- インターネット出願の利用が難しい場合は、令和7年6月23日(月)までに、教育支援室入試グループへ相談してください。

10 出願上の注意事項

- ・ 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続き完了にはなりません。入学検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着する必要があります。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ・ 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペンを使用し、正しく明確に記入してください。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループまで連絡してください。
- ・ 一度受理した出願書類は返還しません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- ・ 出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続き後であっても入学の許可を取り消します。
- ・ 本学に入学を志願する方で、障がい等による受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、下記期日までに申し出てください。

令和7年5月20日(火)まで

Ⅳ 選抜方法

面接の結果及び出願書類によって判定します。

Ⅴ 選抜の日時・試験場等

1 選抜日時

令和7年7月12日（土）

試験区分	時 間	備 考
面 接	10：00～	
受付開始 8:30 受験者入室時刻 9:30		

2 試験場

岩手県立大学

案内図（14 ページ）を参照してください。

3 受験上の注意事項

- ・ 「受験票」は試験期間中必ず携帯し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- ・ 当日に受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、受験票は、個人成績提供の請求の際に必要なので、試験後も大切に保管してください。
- ・ 受験者の受付は、午前8時30分に開始しますので、午前9時30分までに受付を済ませ、指定された教室入室し、着席してください。なお、面接開始の時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ・ 携帯電話、スマートフォンや音の出る機器の時報・アラーム音・着信音は試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ・ 試験場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。
- ・ 昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- ・ 試験場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意してください。
- ・ 試験実施日の前日の午後に関り、本学構内の下見はできますが、建物内への出入りはできません。
- ・ その他必要が生じた場合には、メール又はホームページ等にて随時お知らせします。

VI コース及び授業科目等

1 コースの概要

(1) 総合福祉コース

社会と人生のさまざまな時限と場面に生じる社会福祉の問題を、諸科学の学際的基盤に立つ高度な専門性の水準において扱う教育研究を行います。政策的・臨床的アプローチのそれぞれにおける理論的・実証的研究を展開しつつ、研究的実践能力への統合をめざします。

(2) 臨床心理コース

心のケアに関する教育研究を展開、幅広い観点から福祉臨床の実践課題へアプローチします。高い専門性に裏打ちされた理論と技法が身に着きます。また、近年とみに多様性と困難さを増している臨床心理学分野の動向と課題を、ジェネリックな視点で捉えることも重視します。

2 授業科目

(1) 科目編成と履修目的・方法

科目区分	開講時期	目的	履修の方法	
基盤科目	1年次	社会福祉に関する専門的・実践的研究を理論的に構築する基盤を形成する。	1科目2単位以上を選択履修すること。	
公共・総合マネジメント学科目	1・2年次	社会福祉に関する制度・政策的な観点から、公共的な課題の把握、その改善に向けた理論や政策立案およびマネジメント手法について学ぶ。	2科目4単位以上を選択履修すること。	公認心理師資格課程に在籍する院生は、【公共・総合マネジメント学科目】・【臨床・実践学科目】の中から2科目4単位以上を選択履修すること。
臨床・実践学科目	1・2年次	臨床・実践的な観点から、社会福祉における各分野、または分野横断的な課題等に対応するための理論をはじめ、ソーシャルワーク方法論やアプローチについて学ぶ。	2科目4単位以上を選択履修すること。	
人間科学科目	1・2年次	人間およびそれに関連する諸問題に関して、多様な周辺諸科学における理論や解決アプローチについて学ぶ。	2科目4単位以上を選択履修すること。	
心理科目	1・2年次	公認心理師資格取得に向けた心理に関する専門的知識および技法について学ぶ。	心理系資格取得希望者のみ選択履修	
実習	1・2年次	実践・実務と研究技法とをフィールドで結合させて学ぶ。	選択履修	
研究指導	1・2年次	各種科目の履修を前提に学位(修士)論文作成を準備する。	2科目4単位必修	
学位(修士)論文	2年次	院生各自の個別の研究論文を作成する。	必修	

(2) 授業科目一覧

【基盤科目】		
福祉研究の方法Ⅰ	福祉研究の方法Ⅱ	福祉実践学Ⅰ
福祉実践学Ⅱ	比較福祉研究の基礎	データ解析法
調査研究法	質的研究法	
【公共・総合マネジメント学科目】		
公共・総合マネジメント学特論Ⅰ(福祉政策・行政)	公共・総合マネジメント学特論Ⅱ(比較福祉政治系)	
公共・総合マネジメント学特論Ⅲ(社会保障)	公共・総合マネジメント学特論Ⅳ(社会保障政策)	
公共・総合マネジメント学特論Ⅴ(地域福祉)	公共・総合マネジメント学特論Ⅵ(福祉経営)	
公共・総合マネジメント学特論Ⅶ(高齢者福祉)	公共・総合マネジメント学特論Ⅷ(障害者福祉)	
公共・総合マネジメント学特論Ⅸ(社会学系)	公共・総合マネジメント学特論Ⅹ(政治・政策理論系)	
公共・総合マネジメント学特論Ⅺ(経済学系)	公共・総合マネジメント学特論Ⅻ(福祉政策)	
公共・総合マネジメント学特論ⅩⅢ(福祉情報)	公共・総合マネジメント学特論ⅩⅣ(外国地域研究)	
【臨床・実践科学科目】		
臨床・実践学特論Ⅰ(児童福祉)	臨床・実践学特論Ⅱ(精神保健福祉)	
臨床・実践学特論Ⅲ(SW技法系Ⅰ)	臨床・実践学特論Ⅳ(SW技法系Ⅱ)	
臨床・実践学特論Ⅴ(地域福祉)	臨床・実践学特論Ⅵ(臨床科学系)	
臨床・実践学特論Ⅶ(障害学系)	臨床・実践学特論Ⅷ(リハビリテーション)	
臨床・実践学特論Ⅸ(医療福祉)	臨床・実践学特論Ⅹ(児童ソーシャルワーク)	
臨床・実践学特論Ⅺ(ターミナルケア)	臨床・実践学特論Ⅻ(発達障害)	
臨床・実践学特論ⅩⅢ(スクールソーシャルワーク論)		
【人間科学科目】		
人間科学特論Ⅰ(人間科学の問い)	人間科学特論Ⅱ(人間工学)	
人間科学特論Ⅲ(環境工学)	人間科学特論Ⅳ(環境設計)	
人間関係(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)		
●臨床心理コース		
心理学研究法特論	心理学特別演習	
認知心理学特論	社会心理学研究(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	
発達心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	
司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	心の健康教育に関する理論と実践	

【心理科目】	
●臨床心理コース	
臨床心理学特論Ⅰ※	臨床心理学特論Ⅱ※
臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）※	臨床心理面接特論Ⅱ※
障害児心理療法特論※	学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）
心理検査法特論※	投影法特論※
臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）※	臨床心理査定演習Ⅱ※
【実習】	
●総合福祉コース	
実習 R(実務研究)	
●臨床心理コース	
臨床心理基礎実習※	心理実践実習Ⅰ※
臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）※	臨床心理実習Ⅱ※
【研究指導】	
研究指導Ⅰ	研究指導Ⅱ
【資格科目】	
●スクールソーシャルワーク資格科目※※	
スクールソーシャルワーク演習	スクールソーシャルワーク実習指導
スクールソーシャルワーク実習	教育行政学
教育心理学(教育・学校心理学)	特別支援教育論
教育相談論	児童福祉論Ⅰ
精神保健学Ⅰ	精神保健学Ⅱ

※印が付されている科目は、臨床心理コース所属の学生のみ履修可能です。

※※印が付されている科目群は、スクールソーシャルワーカーの認定資格取得を希望する学生のみ履修可能です。

VII 合格発表

1 発表日時・方法等

令和7年7月23日（水） 午後1時（予定）

合格者には合格通知書を送付します。また、本学のホームページで合格者受験番号を発表します。
電報、電話、郵便、電子メールによる問い合わせには応じません。

VIII 入学手続等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

令和7年10月1日(水)から令和7年10月9日(木)まで【必着】

上記期間を過ぎて到着したものは受理しないので、余裕をもって郵送してください。

入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学手続方法

入学手続は、合格通知書に同封する入学手続書類、所定の封筒を用い、「書留速達による郵送」によってください。

直接持参は、下記の日程で午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時を除く。）の間に提出する場合に限り認めます。

令和7年10月7日(火)から令和7年10月9日(木)までの3日間

2 初年度納付金（令和7年4月1日現在）

(1) 入学料

入学手続の際は、下記の金額の入学金を納付する必要があります。

ア 岩手県内の住民 225,600 円

イ その他の住民 338,400 円

「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（4月1日）の1年前から引き続き県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

(2) 授業料

ア 金額 年額 535,800 円

ただし、授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。

イ 納付方法 入学後に原則として前期（納付期限5月末日）、後期（同10月末日）の2回に分けて徴収します。

(3) その他の納付金

ア 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険

入学時に加入の手続をする必要があります。

① 博士前期課程 保険期間 2年 保険料 2,120 円

② 博士後期課程 保険期間 3年 保険料 3,170 円

イ その他の納付金については、合格通知の際にお知らせします。

3 その他

(1) 入学料の免除

本学大学院に入学の時点で、次のいずれかに該当する者に係る入学料を免除する制度があります。

- ア 本学の学部で3年以上在学又は卒業した者
- イ 本学の盛岡短期大学部又は宮古短期大学部を卒業した者
- ウ 本学の研究科を修了した者で、あらためて研究科に入学する者
- エ その他理事長が特に適当と認める者

(2) 授業料の減免、分割納付、納期変更

家庭の経済事情又は不測の災害などのため、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免、分割納付、納期変更制度があります。

(3) 奨学金（令和7年4月現在）

ア 日本学生支援機構奨学金

種 類	出 願 資 格	貸 与 月 額	貸 与 期 間
第一種奨学金 （無利息）	人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学困難な者であること。	①博士前期課程 50,000 円、88,000 円の中から希望する額を選択 ②博士後期課程 80,000 円、122,000 円の中から希望する額を選択	貸与開始の年月から卒業予定の最短年月までの期間
第二種奨学金 （利息付）	人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な者であること。	50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円の中から希望する額を選択	

イ 岩手県立大学学業奨励金

対 象 者	月 額	期 間
大学院入学生で、将来、教育・研究者、高度の専門性を有する職業人として活動する能力があると認められる者	50,000 円 （貸与）	①博士前期課程 2 年間 ②博士後期課程 3 年間

ウ 岩手県立大学外国人留学生奨学金

対 象 者	月 額	期 間
岩手県立大学に正規生として在学する私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ経済的援助が必要であると認められる者	80,000 円 （給付）	1 年間

エ この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

(4) 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することができる制度があります。

この制度を利用する場合、授業料は標準修業年限分の授業料に相当する額を長期履修期間に応じて分割納付することになります。

(5) 教育訓練給付制度（博士前期課程のみ対象）

社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士前期課程は、厚生労働省の教育訓練給付制度の講座として指定を受けています。

教育訓練給付制度については、厚生労働省ホームページを参照してください。

(6) アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しております。岩手県立大学生生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページ（URL：<https://www.ipu.up.or.jp>）で閲覧することができます。

Ⅸ 個人成績提供の請求について

1 提供内容

総合点（面接、出願書類の合計点）を提供します。

2 請求の受付期間・受付時間

令和7年7月23日(水)午後1時から令和7年8月25日(月)まで
(土・日・祝日及び8月15日、16日を除く。)

※ 口頭による請求：午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時を除く）

※ 郵便による請求：上記受付期間の消印有効

※ この期間を超えた場合、口頭及び郵送による請求の受付は、一切いたしません。

3 請求の受付場所

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

4 請求方法

(1) 口頭による請求

ア 請求ができる者は、本人に限ります。

イ 電話による請求はできません。

ウ 本人であることの確認書類として、本学の受験票の提示が必要です。

(2) 郵送による請求

次の書類を上記3の送付先に簡易書留郵便で送付してください。

ア 個人成績の提供請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください）

※ 請求書の様式は、15ページにあります。

イ 受験票

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金※令和7年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

5 提供方法

(1) 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

(2) 郵送による請求

個人成績の提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

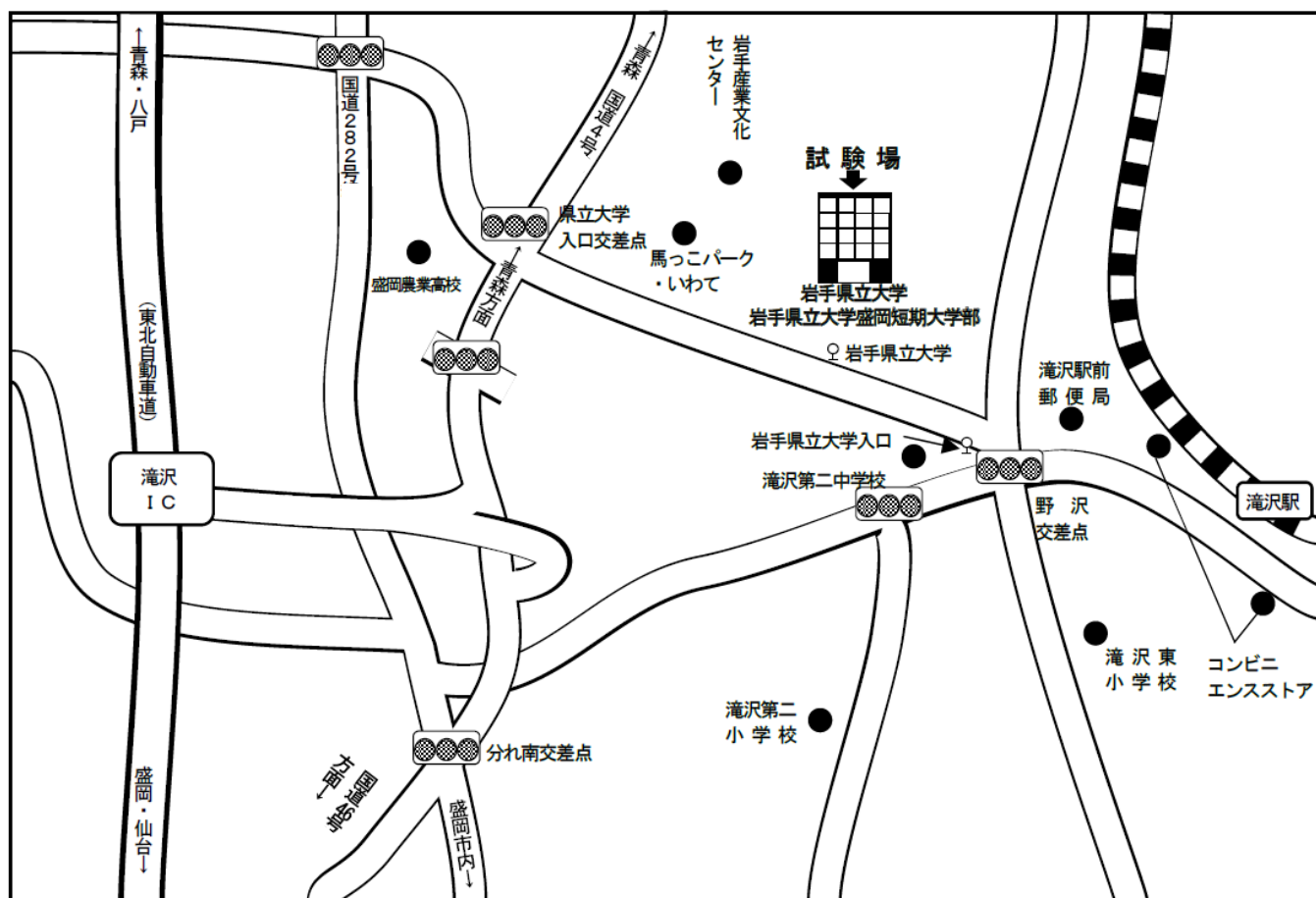
6 その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和5年規程第43号）第23条第1項の規定による開示請求については、別に手続が定められていますので、岩手県立大学教育支援室入試グループに相談してください。

X 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

XI 試験場案内



※ 滝沢ICをご利用の方は、青森方面にお進みください。

岩手県立大学までの交通

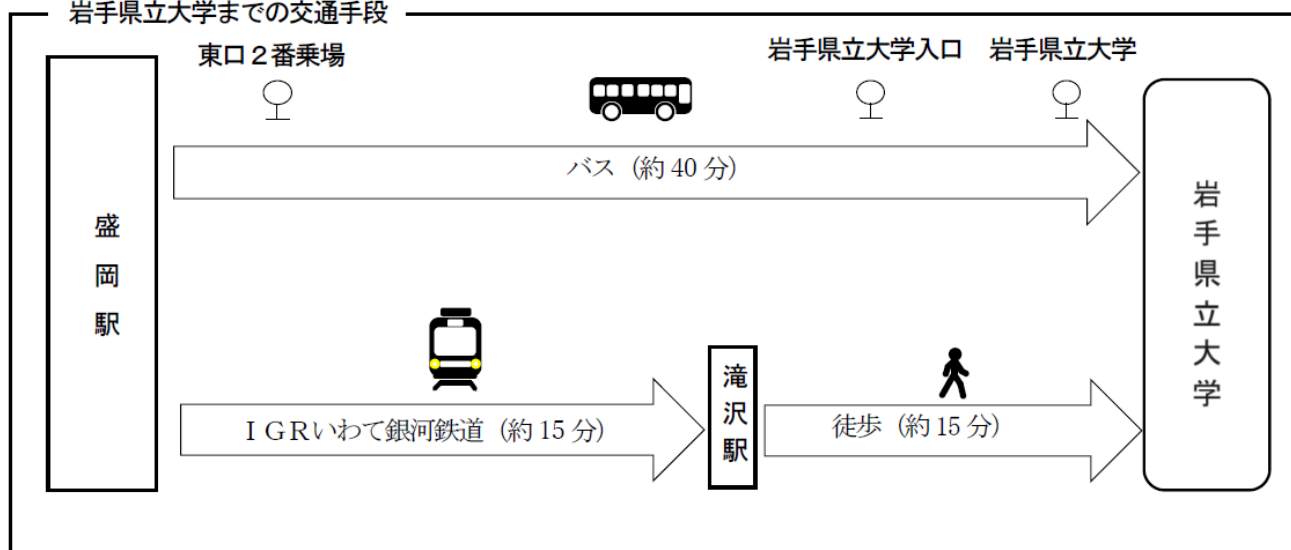
鉄道利用：盛岡駅からIGRいわて銀河鉄道（約15分）滝沢駅下車、滝沢駅から徒歩約15分

バス利用：盛岡駅東口2番乗場から「県立大学行」バス（岩手県交通、約40分）

「岩手県立大学」下車（運行状況を確認のうえ利用してください。）

※ バス停「岩手県立大学入口」で降りると、大学構内まで徒歩で5分程度かかりますのでご注意ください。

岩手県立大学までの交通手段



岩手県立大学長 殿

請 求 者 氏 名 _____
 住 所 〒 _____

 連絡先（電話番号） _____

個人成績の提供請求書

令和8年度入試における個人成績について、下記のとおり提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

（注）本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒（長形3号封筒に460円分（簡易書留郵便料金※令和7年4月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

————— 以下大学記入欄 —————

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

岩手県立大学長 殿

請 求 者 氏 名 夢野 翼
 住 所 〒 020 - 0693
岩手県滝沢市栄子 152 番地
大学アパート 1 号
 連絡先 (電話番号) 019-694-2014

個人成績の提供請求書

令和 8 年度入試における個人成績について、下記のとおり提供を請求します。

記

試験区分	令和 8 年度岩手県立大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程 (第 1 次募集)
受験番号	01234
受験者氏名	夢野 翼

(注) 本請求書は受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒 (長形 3 号封筒に 460 円分 (簡易書留郵便料金※令和 7 年 4 月現在) の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。)

以下 大 学 記 入 欄

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

—添付様式—

○博士前期課程（学内推薦選抜）

- A票 履歴書
- B票 研究計画書
- C票 推薦書（学内推薦用）

<各種問い合わせ先>

- 入学試験全般に関すること 教育支援室 入試グループ TEL：019-694-2014
 - 奨学金（日本学生支援機構等）に関すること 学生支援室 TEL：019-694-2011
 - 入学後の履修等に関すること 教育支援室 教務管理グループ TEL：019-694-2012
 - アパート等に関すること 岩手県立大学生生活協同組合 TEL：019-688-9571
- HP：<https://www.ipu.u-coop.or.jp/>

※ 問い合わせ受付時間等 月曜日から金曜日 8時30分から17時15分まで
（ただし、土・日・祝日及び年末年始を除く）

※ 問い合わせは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

<各種書類の提出先（郵送・メール）>

- 岩手県立大学 教育支援室 入試グループ
〒020-0693 岩手県滝沢市巢子 152-52
TEL：019-694-2014
FAX：019-694-2035
MAIL：ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp
URL：<https://www.iwate-pu.ac.jp/>